

～人づくり・つながりづくり・
地域づくりフォーラム2025～

岩手県生涯学習推進

研究 発表会

期日

2026年

1/29・30
木 金

会場/定員

- 生涯学習推進センター/100名
- オンライン/定員なし

※2/27(金)まで申込者限定オンデマンド配信あり

対象

県及び市町村の生涯学習・社会教育関係者、全
国の生涯学習・社会教育関係機関や団体関係者、
県及び市町村の地域づくり関係者、NPO法人関
係者、学校関係者

関心のある方、どなたでも！

参加申込

右の二次元コードよりお申込
みください。

★申込締切★
令和8年1月15日(木)



1日目 1月29日 (木)

13:00～ 受付
13:30～13:40 開会行事
13:45～15:45 基調講演

◆基調講演◆

「博物館の未来地図
－地域社会をどう変えるか」

「博物館法」が約70年ぶりに改正されました。博物館
のもつ資料の収集・保存や展示・教育、研究活動といったこれまでの役割はもとより、現代社会をとりまく様々な社会課題を踏まえた博物館に求められる新たな役割や地域における博物館のこれから姿についてご講演いただきます。



<講師>

大阪国際大学 国際教養学部 国際観光学科

准教授 五月女 賢司 氏

大阪国際大学 国際教養学部 国際観光学科 准教授。レスター大学(博物館学)、ロンドン大学(教育・国際開発学)修士。JICA青年海外協力隊(JOCV)としてザンビア・ルサカ国立博物館に教育担当官として勤務。その後、吹田市立博物館学芸員を経て現職。文部科学省(文化庁)文化審議会(文化施設部会)臨時委員。専門は博物館学、万博史、都市計画史。著書に『博物館教育論』『挑戦する博物館』『万国博覧会“人類の進歩と調和”に至るまで』など多数

今年度開催された大阪・関西万博や多数のメディアでご活躍!!

▶ 裏面に続く

【問合せ】 ☎ 0198-27-4555



9:30～	受付
10:00～12:15	研究発表・協議
13:15～15:20	パネルディスカッション
15:30	閉会

◆研究発表・協議◆

今年度の当センターにおける研究成果を発表します

① 「子どもの『居場所』づくりと社会教育の課題に関する研究」(1/2年次)

社会教育主事 佐々木 学

研究に関わってくださった多くの方々のご協力のおかげで、子どもの居場所にとって大切にしたいことが見えてきました。文献、国や県の施策、そしてご協力いただいた県内の訪問調査を通じた研究結果を皆様にお伝えするとともに、子どもが輝く居場所づくりを共に考えていきたいと思います。

② 「『博物館』の地域における社会教育的役割に関する研究」(2/2年次)

主任社会教育主事 土谷 文子

昨年度のアンケート調査結果を踏まえ、今年度は訪問調査を実施しました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。今回は、その事例を含む調査結果をご報告するとともに、「博物館の地域における社会教育的役割」や「これからの博物館の可能性」について、皆様と一緒に考えていきたいと思います。

<コーディネーター・助言>

岩手大学名誉教授 新妻 二男 氏



◆パネルディスカッション◆

県内の地域とともに歩む博物館の取組から

「博物館の面白さ」や「地域とのつながり」について共に考えます

「博物館をもっと面白くする視点

—地域と共に考えるこれからの可能性—

<コーディネーター>

岩手県立美術館 館長 長内 努 氏

<事例発表・パネリスト>

岩手県立博物館 館長 坂本 美知治 氏

北上市立博物館 館長 渋谷 洋祐 氏

遠野市立博物館 館長 長谷川 浩 氏

※パネルディスカッションでは、当センター土谷 文子主任社会教育主事がパネリストとして参加します。